

ふれあい

ネットワーク



社会福祉
法人

太良町社会福祉協議会

〒849-1602 藤津郡太良町大字多良1番地17
太良町総合福祉保健センター「しおさい館」内
TEL 0954(67)0410 FAX 0954(67)1699
ホームページ <https://www.tara-shakyo.or.jp>
E-mail info-0410@tara-shakyo.or.jp

太良町社会福祉協議会 検索



第 109 号



「自分の将来に、自分で備える」
啓発活動を行っています

「住み慣れたこの家で最期まで暮らす。」
それ以外の生き方なんて考えもしなかった。
ある日、そんな当たり前の暮らしが崩れた。

これは、あなたの身に将来起こるかもしれないことです。
車を運転できなくなった時の暮らしについて、考えてみたことはありますか。
いつかやって来るかもしれないその時のために「自分で備える」取り組みを始めましょう。
〈生活支援体制整備事業〉



このポスターは「いきがい・助け合いサミットin東京」ポスター展投票において全国第2位に選ばれました。(注:15389中)

Created by 太良町社会福祉協議会2022

『車を運転できなくなった日』ポスターの解説文は次のページに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

『車を運転できなくなった日』ポスター解説

このポスターは、二人だけでひっそりと山村で暮らす、実在する夫婦の生活の一部を切り取ったものです。

先頃、期限切れの免許証で自動車を運転していることが見つかり、その結果、車を手放すことになってしまい、今までの生活が一変してしまいました。それまで、街まで約8kmの山道を軽トラックに乗り、なんとか人の手を借りずに暮らしていました。本人たちにとっては、「ある日突然、車の運転ができなくなってしまった。」と感じられたことでしょう。今のところ、認知症サポーターや近所の助けを借りながら、住み慣れた家での生活ができています。腰の曲がりや、家業の農作業をずっと続けてきた証です。

このポスターの主題は自助力の向上、つまり「自分で備える大切さ」です。住民の声の中には、「なんとかなるさ」「(移動について)そういうことは行政が考えること」「いつかは運転免許証を返納するけれど、今は考えられない」など、どこか“他人事(ひとごと)”と感じられるものがあります。しかし、急激な人口減少や若者の町外流失による町の活力の衰退、医療福祉人材の不足は深刻で、これまでのように互助・共助・公助に頼ることができなくなっているという現実を直視しなければなりません。「困ったときは助け合う」確かにそのとおりでしょう。しかし、それだけでは片づけられない現実問題もあります。

「自分らしく生きること」を目標とするのであれば、きちんと自分の人生観や現実の生活と向き合い、考えて取り組んだ先にこそ、“真の自分らしい人生”が見えてくるのではないのでしょうか。まずは、一人ひとりが自分の人生や生活に責任を持ち、将来に備えて前向きに取り組むことが「自分らしく生きること」への第一歩になると考えます。

とは言え、自分の力だけではどうにもできないことはあるでしょう。その時は、互助・共助・公助へと順に頼っていくことで、社会全体のバランスは取れていくものだと思います。

このような思いからこのポスターには、地域住民が同じ方向を向き、話し合いの場(協議体)で解決方法を一緒に考えて、みんなでこのピンチを乗り越えていきたいとの願いを込めました。

最後に、このポスターに関わっていただいた全ての方に感謝します。ありがとうございました。

太良町社会福祉協議会／生活支援コーディネーター

互助：隣近所の助け合い

共助：地域や地区での助け合いや社会保険制度

公助：行政による公的な支援



高齢者になっても 太良町で、イキイキと生活できるようになる お手伝いをしています (生活支援体制整備事業)

『車を運転できなくなった日』ポスターが大きな反響を呼んでいます



ポスターを見た、たくさんの方から共感の声をいただいています。そして、より多くの方に考えてもらいたいと、啓発活動に協力してくださいる店舗もあります。

今回、啓発に協力いただいた畑田地区でも高齢者が増えており、他人事ではないと感じているそうです。

◀野口商店店頭(畑田地区)に貼り出されているポスターと自称“お店の看板ばあちゃん”こと野口幸子さん。

自分で
“将来に備える”
とは

例えば、このポスターを家族や隣近所の人同士で一緒に見ながら「車を運転できなくなった時の生活について話し合ってみる」ことも、備える活動の第1歩です。

生活支援体制整備事業では、自分や地区の将来に向けて話し合うことの大切さを訴えています。生活支援コーディネーターが伺いますので、是非ご相談ください。

福祉サービス利用援助事業(安心サポート)のご紹介

地域には認知症や障害があることによって、自分では医療や福祉サービスなどの利用方法が十分に理解できない方がいらっしゃいます。そのような方がサービスを利用しながら、安心して住み慣れた自宅などで暮らし続けることができるように専門のスタッフが支援や助言を行う事業です。

どんな人がこのサービスを利用できるの？

町内にお住まいの方で、認知症や知的障害・精神障害などで判断能力に不安のある方や日常生活に不安のある方で、第三者の助言がないと十分な医療や福祉サービスなどが利用できない方。施設や病院に入居、入院している場合も利用できます。(ただし、契約の内容を理解できることが必要条件です。)

どんなサービスを受けられるの？

①福祉サービス利用に関するお手伝い

- ・介護保険法や障害者自立支援法に基づく福祉サービス利用に関する情報提供や助言。
- ・福祉サービスの利用や解約の手続き。
- ・福祉サービスの利用料や入院費の支払い代行。
(ただし、施設や病院の入所、入院の手続きや保証人はできません。)

②日常的な金銭の管理

- ・銀行預貯金から生活費を引き出してお届けします。
- ・公共料金・家賃・受診料などの代金支払い代行。
- ・生活費の使い方の相談を受けます。

③大切な書類を安全な場所で預かる

- ・①②のサービスに必要な書類、預金通帳・印鑑などお預かりします。



サービスを受けるには費用はかかるの？

- ・相談受付から支援計画の作成、契約までは無料です。
- ・支援計画に基づき提供するサービスには、利用料と交通費がかかります。

利用料: 1回1時間まで・・・1,200円 (1時間以上30分ごとに600円加算)

交通費: あなたの家から各利用機関までの往復の距離(km)×37円

※生活保護を受けている方は無料です。

令和4年度 共同募金運動結果報告



今年もコロナ禍で大変ご苦労が多い中、町民の皆さまをはじめ、企業様並びに商店様、各事業所様には変わらぬご支援、ご協力を頂きました。心より御礼申し上げます。

【赤い羽根共同募金】

募金種別	募金額
戸別募金	846,535円
法人募金	220,000円
学校募金	27,693円
職域募金	146,073円
イベント募金	33,548円
協力店募金箱	66,394円
その他の募金	184,822円
総 額	1,525,065円

*イベント募金・その他募金内訳

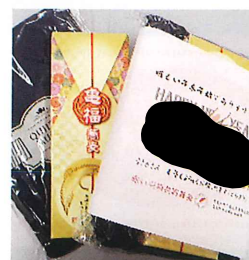
グラウンドゴルフ大会	26,398円
囲碁大会	7,150円
アカネカフェ協力金	110,440円
ポストショップ売上金	64,531円
伊藤園自動販売機売上一部	6,970円

【歳末たすけあい義援金】

募金種別	募金額
戸別募金	249,640円
個人募金	32,015円
総 額	281,655円

歳末たすけあい義援金で年越しプレゼントを配付

民生委員会のご協力により、皆様からいただいた歳末たすけあい義援金を使って、75歳以上の一人暮らし高齢者(210名)に年越しプレゼントを届けました。また、希望者を募り「ララベル」まで年末買物ツアーを実施しました。



法人募金ご協力企業・商店のご紹介 (順不同)

伊 福	(株)中尾鋼板工業	様	畑 田	(有)割烹ひさご	様
杉 谷	(株)トリム	様	川 原	秀島酒店	様
栄 町	(株)宮崎運輸	様		佐賀新聞太良販売店	様
	増田建設(株)	様		郷 式	(株)ライズ
	太良町森林組合	様	北 町	岸元石油店	様
	(株)野口建材店	様	本 町	(株)ユーテック	様
	秀島菓子舗	様	陣ノ内	(株)高木	様
	江口書道教室	様		(有)太良清掃	様
	江藤電気商会	様	波瀬ノ浦	(有)太良クリーンセンター	様
	油 津	(株)うらかわ	様	里	和風レストラン川した
浦川自動車整備工場		様	野 上	お食事処 海望	様
小井手鮮魚店		様	亀ノ浦	佐賀西信用組合大浦支店	様
野口石油店		様	田古里	副島建設(株)	様
佐賀県農業協同組合たら支所		様	道 越	(有)善徳丸建設	様
(株)しんみせ		様		旅館 鶴荘	様
(株)アルナ薬局		様	竹 崎	大鋸商店	様
畑 田	峰下建設(株)	様	法人募金合計額 220,000円		
	野口食品	様			
	佐賀西信用組合太良支店	様			
	佐藤自動車整備工場	様			

ご協力ありがとうございました。



第18回太良町社会福祉大会

令和5年2月17日(金)に太良町総合福祉保健センターしおさい館にて太良町社会福祉大会を開催しました。式典では、永年にわたり地域の福祉活動にご尽力いただいた方々に対し福祉功労者表彰(1団体・16名)並びに高額寄付者に感謝状を贈呈しました。また、来賓を代表して太良町長、永淵孝幸様より心温まるご祝辞を賜りました。



第2部では「住み慣れた地域で安心した暮らしができる福祉で街づくり」をテーマに特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長(公営財団法人テクノエイド協会理事長)大橋謙策先生による特別講演が行われました。個人や世帯が抱える問題に対し住民や関係機関が一緒になって寄り添う地域福祉活動の重要性について説明があり、参加いただいた方々から素晴らしい話を聴かせてもらったとの声をいただきました。



太良町オレンジカフェのご紹介



認知症について「知る」「学ぶ」「考える」ことができる場として太良町オレンジカフェを町内2カ所にオープンしました。申し込み不要でどなたでもご利用できます。どうぞお越しください。

大浦会場
(大浦公民館)
第1・3木曜日
午後2~4時



太良会場
(太良高校同窓会館)
第2・4金曜日
午後2~4時



認知症支援のイメージカラーのオレンジ旗と看板が目印です!

お問合せください / 社会福祉協議会 67-0410 ・ 役場町民福祉課 67-0718

赤い羽根共同募金配分事業

《ぽっかぽか広場イベント情報》

- 4月13日 パンケーキを作ろう
- 27日 身体測定・移動図書
- 5月11日 託児体験
- 25日 身体測定・読み聞かせ
- 6月 8日 リフレッシュ体操
- 22日 身体測定・移動図書



【問合せ先】
太良町社会福祉協議会
☎67-0410(担当:中村)



ぽっかぽか広場は、しおさい館の1階にあります。イベントがない日でも未就学児をお連れの保護者様は無料で利用できます。どうぞお気軽にお越しください。(広場開放時間)火曜日~土曜日 9:00~17:00まで



2023年2月6日(月)トルコ南東部のシリアとの国境付近を震源とする地震とその余震により建物等が倒壊し、多数の死傷者が報告されております。こうした事態に対し、日本赤十字社は下記のとおり救援金の受付を開始いたしました。

ご寄付いただいた救援金は、日本赤十字社による救援・復興支援等に使われます。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【太良町の救援金受付】

日本赤十字社佐賀県支部太良町分区(太良町社協)

こんなことはありませんか？



気になった方は、参加しませんか!!

令和5年度“脳の健康教室” さくら教室・転ばん塾

☆楽しく頭と身体を動かす教室です

さくら教室 第1回目 4月4日(火曜日) しおさい館
 転ばん塾 第1回目 4月6日(木曜日) 大浦公民館

【対象者】 町内に住んでいる65歳以上の方で、それぞれの会場に通える方

【開催場所】 しおさい館・大浦公民館

【内容】 百歳体操・脳活性化運動等

【参加費】 無料

【定員】 さくら教室(しおさい館) 30名
 転ばん塾(大浦公民館) 25名

【開催日時】 さくら教室 毎週火曜日10:00~11:30
 転ばん塾 毎週木曜日10:00~11:30

申し込される場合は、事前ご連絡ください。

【申込先】 太良町社会福祉協議会 電話 67-0410



(利用者の声)
 目、頭、体、口を動かす事で、新しい事を自分なりに発見しながら、とても楽しいひと時を過ごすことができ、楽しい勉強の時間です。Aさんより

(利用者の声)
 年齢的にまだ早いかと思っただけ参加して知り合いも増え気が晴れました。Bさんより

《香典返し寄付》

自) R5.1.1 至) R5.3.10

住所	寄付者名	物故者名	住所	寄付者名	物故者名
油津	成林 高雄様	亡母 マツエ 様	竹崎	黒田 嘉則様	亡父 春海 様
田古里	杉本 忠信様	亡母 スヤ 様	小田	土橋 勝幸様	亡父 正雪 様
川原	藤井 秋子様	亡母 花木 絹江 様	波瀬ノ浦	荒木 正信様	亡母 タマエ 様
伊福	瀬戸 昭弘様	亡妻 和子 様	伊福	山口 秀行様	亡母 定子 様
道越	市川 隆信様	亡母 キミノ 様	畑田	田中 章様	亡母 ハナ 様
針牟田	山内 輝止様	亡母 フミエ 様	竹崎	島崎 美穂様	亡夫 光 様
野崎	金子 ノブエ 様	亡夫 康雄 様	北町	井手 次子様	亡母 ツタエ 様
竹崎	木下 ツタエ 様	亡夫 輝夫 様	片峰	石井 美紀子様	亡母 山本キヨミ 様
伊福	竹下 安良様	亡母 秋枝 様	川原	欠掛 初美様	亡夫 貞人 様
杉谷	西村 猛治様	亡母 ウメノ 様	津ノ浦	吉原 自覚様	亡父 堯 様
小田	小山 清隆様	亡妻 ちか子 様	道越	荒木 政治様	亡母 ミサエ 様
牟田	鳥井 義則様	亡母 米子 様	川原	森田 信也様	亡母 繁野 様
津ノ浦	土井 千ミ子 様	亡夫 徳壽 様			
平野	柳瀬 伸博様	亡父 忠美 様			

合計寄付金額 740,000円